



第6回「ロータリーの友」地区だより（12月号）

早や師走となりましたが、ガバナー公式訪問も一段落する事になりました。12月は家族月間です。ロータリアンとその家族、それに広い意味での「ロータリー家族」の結末が、村上ガバナーが掲げる“縁づくり”を強いものにする為にも必要である事を感じます。

是非お目通し頂きたい記事

☆ 横組

- RI会長メッセージ 1頁
ジョン・ケニー会長は「ロータリークラブの会員であることは家庭生活と家族の相互作用を強める事ができる」としています。そして「ロータリー家族」を含めて「一緒に活動することこそ、より強力な明日のロータリーへと成長する事が保証される」と強調しています。
- 家族とともに 5～10頁
家族が参加したロータリー活動を紹介してあります。
中でも「旭川の源流を訪ねて」は、会員、会員夫人、親、子ども、孫、米山奨学生等「ロータリー家族」62人が参加し、植樹した記事です。小学校5年生 内山綾乃さんの「植樹をして」の作文は家族と参加する意義を強調するのに十分な内容です。
- ロータリーとともに歩む配偶者たち 11～13頁
国際ロータリー元会長夫人 セリア・ジアイさんの2004年国際協議会における講演内容ですが、ポール・ハリス夫人のジーン・トンプソン・ハリスさんの多大な貢献の話、二人のアンの話、いずれも昔の話ですが、今も新鮮で配偶者に賛辞を送るべき内容でした。
- 姉妹クラブが戦争の傷跡を平和の絆へと変えた 18～19頁
真珠湾攻撃から68年、広島原爆投下から64年、パールハーバーRCと広島東南RCの姉妹クラブ誕生の話。両クラブの絆が戦争による大きな被害を乗り越えて、どの様に発展して来たか心暖まる記事です。
- 第2回日台ロータリー親善会議 日月潭で旧交を温める 22～23頁
第2回日台ロータリー親善会議の和気あいあいとした様子が述べられています。台湾米山学友会による日本人対象の奨学金制度があり、山下世莉さんが第一号で留学されています。中華ロータリー教育基金会もあり「日本ロータリアンへの恩返しの気持ちです」と言う阮理事長の言葉は嬉しく感じました。27頁には「台湾学友会による日本人対象の奨学金がスタート」の記事が掲載されています。
- 世界にはばたけ！ 米山学友⑩ 26～27頁
アフリカ東部、赤道上にある国ウガンダは世界最貧国の一つ。米山学友のステュアート・マクブヤ・センパラさんは紛争やエイズで親を失った子供たちの支援活動を行い、自立への道を探りながら、母国の発展のために頑張っています。
- 2009～10年度地区大会略報 28～31頁
各地で開催されている地区大会の様子が掲載されています。2640地区の地区大会は2010年4月17日、18日白浜のホテルベイ・コガノイ、田辺の紀南文化会館で開催されます。

☆ 縦組

- 清く、楽しく、美しく 囲碁棋士 武宮 正樹 2～6 頁
囲碁に於ける自分の棋風、信念を人生にあてはめ「楽しい時間、いい時間を長くもった人が勝利者です」と説いておられます。悔いが残る人生だったと思うなら、負けたという事です。楽しい時間を長くして嫌なことは忘れるのがいい人生を送る秘訣のようです。
- 手に手 くらぶ探訪 7～11 頁
IT化で経費削減した横浜本牧ロータリークラブ
例会の会場費の値下げ、会報のペーパーレス化、印刷代の節減、人件費・通信費の減少等に努めた結果、活動費が潤沢になったというレポートです。人材豊富な横浜本牧RCを紹介しています。
- 卓話の泉 ご存知ですか介助犬 ウェルフェアポート湘南理事長 関水 俊明 12 頁
介助犬の仕事内容がよく表現されており、障害者にとって介助犬がどれだけ負担を軽くしてくれるかよくわかりました。「機械でない、犬でしかできない心の介助というものがあります」という言葉に使用者の精神的な支えの重要性を感じます。
- 俳壇 14～15 頁
「一人居のきままがうれし秋の夜」 和歌山・御坊 中野 賢一
「色付きて存在感の実紫」 大阪・河内長野東 阿久根 紀男
- 歌壇 14～15 頁
「萩咲きぬ秋の夕風受けながら 紫の花静かに散らす」
大阪・堺東 竹山 時和
- 柳壇 14～15 頁
「手加減はせぬと言いつつ負けている」 和歌山・田辺 東 冬彦
「一言が火種になるか和となるか」 大阪・大阪金剛 井出 俊太郎
「左手の白さ子供に指摘され」 大阪・泉佐野 赤井 聡宏
- 言いたい、聞きたい 16～17 頁
・花咲かぬ冬の日 敦賀 刀根 莊兵衛
京都の老舗の家訓の話から職業奉仕の理念を述べ、根、つまり理念さえ腐らなければ必ず花は開くとし、会員減少に悩む現在のロータリーは根を下へ下へと生やすときであり、会員自らを磨く時であると説いています。
- 友愛の広場 18～22 頁
ウラジオストクでメイクアップ 岸和田北 西出 省三
ウラジオストクECOロータリークラブをウェブサイト調べ訪問されたとの事。
RIのホームページのおかげで素晴らしい“縁づくり”をされた記事です。
- ロータリー・アット・ワーク 写真編 23～27 頁
AEDの実技研修 貝塚コスモスRC 26 頁
12月号では貝塚コスモスRCのAEDの実技研修が紹介されました。
各クラブの皆さん、ロータリーの友への御投稿よろしくお願ひします。

「ロータリーの友」地区委員 廣本喜亮 (田辺RC)

E-mail : hiromoto1026@ybb.ne.jp

TEL : 0739-22-0571 FAX : 0739-26-7307